

エクアドル KC PARAMO パラモ Screen17up

南米大陸北西部に位置するエクアドル
広大な大地を縦断するアンデス山脈を西に下った
亜熱帯森林地帯にコーヒー農民たちは暮らしている



産地情報

国名：エクアドル共和国

地区：マナビ県

カスコル地域

標高：500-700m

土壌：火山性土壤

雨量：1,800mm

商品詳細

品種：アラビカ

麻袋規格：30kg

収穫期：6月-9月

スクリーン：17up

収穫：手摘み

精製：ウォッシュド

産地情報～エクアドル～

豊かな自然環境

エクアドルは、赤道直下に位置する壮大な自然と多様な気候を誇る南米西部の国です。アンデス山脈の雄大な山々、アマゾンの密林、美しい海岸線、そして世界遺産にも登録されているガラパゴス諸島など、その豊かで多種多様な自然が特徴的。



ペルーやコロンビアと隣接する広大な国土を持つこの国では地域によって気候が大きく異なり、高地では涼しく、海岸部やアマゾンでは暖かい。これらの地理的な多様性が豊富な動植物の生態系を支えています。

コーヒー栽培と環境

エクアドルの広大な大地は南米大陸を縦断する壮大なアンデス山脈の恩恵により、火山灰質でミネラルを多く含むコーヒー栽培に適した肥沃な土壌を持っている。



また、都市部と農村部との貧富の差が大きいエクアドルにおいて、弱い立場を強いられている農村地域で暮らす人々にとってコーヒー産業の果たす役割は大きく、出荷する前に手作業で行うコーヒー豆の選別作業は、この地域の女性たちの収入向上にも寄与している。

コーヒー生産者と共に…

エクアドルの農村地域では、以前から麻薬組織の存在が深刻な問題となっています。山間部が麻薬の密輸中継地として利用されていることで、子供が誘拐されるなど一般人が巻き込まれる事件も発生しています。



私たちが2011年からフェアトレードに取り組んできたカスコル地域は学校が少なかったために、通学距離の長い子供が犯罪の標的にされてしまうことへの恐れから、通学を断念してしまう子供が多い地域でした。現在までに私たちの取組によって合計13の小学校を建設し、生産者の子供たちが安心して学校に通える環境が整ってきています。これからもコーヒーを通じた教育環境改善を目指し生産者と歩んでまいります。

顔の見える関係

エクアドル

（カスコル地域 小規模生産者たち）



Think・Earth

